

令和元年度 高度産業人材育成事業（IT研修）のご案内

主催（公財）かがわ産業支援財団

コース区分	コース名	定員	日数	研修内容	受講料・教材費 (税込)円	受講対象者	実施時期	会場	
システム上流 分析	① プロジェクトマネジメント								
	M011	「プロジェクトマネジメントの計画とコントロール」 筑波大学 准教授 木野 泰伸 氏	20	2日	企業・組織・個人の目標を達成するための、プロジェクトマネジメントの方法を体系的に学ぶ。この半世紀に世界で蓄積されてきた「モダンPM」の内容を、具体的に分かりやすく解説する。身近なプロジェクトに使えるようになるのが目的である。	3,000	興味のある方全て	7月29日(月) 7月30日(火)	専門研修室
	M012	「プロジェクトマネジメント演習」 筑波大学 准教授 木野 泰伸 氏	10	3日	だれにでもわかる簡単なケースを用いて、プロジェクトマネジメントを体験的に学ぶ。参加者がチームを編成して事例演習を行うことで、世界共通のモダンPMの進め方が体得できる。	5,000	「プロジェクトの計画とコントロール」を受講している方、もしくは同程度の知識を持っている方。	10月7日(月) 10月8日(火) 10月9日(水)	ネクスト3F 大会議室
システム下流 プログラミング	② デザイン思考								
	M021	「デザイン思考と企業事例」 香川大学 創造工学部教授 大場 晴夫 氏	20	2日	デザイン思考ということばを聞くことが増えている。デザイン思考は、デザイナーだけの思考様式のように聞こえるが、実際は、ビジネスやエンジニアリングなど、あらゆる世界で応用され、企業でも導入するケースが増加している。このデザイン思考とは何か、どのような手法とプロセスなのか、また問題の種類によって適した活用方法などを、実際の企業における事例を通して紹介する。 ・企業におけるデザイン部門の紹介 ・デザイン思考の2つのプロセスと手法の理解 ・デザイン思考の事例紹介 1. 改善・改良型のデザイン思考事例紹介 2. イノベーション型のデザイン思考事例紹介	3,000	興味のある方全て	8月22日(木) 8月23日(金)	専門研修室
システム上流 分析	③ 業務分析設計概説								
	E031	「業務分析設計概説」 ～システム開発における要件定義のまとめ方～ NPO法人 ITCかがわ 会長 中庭 正人 氏 NPO法人 ITCかがわ 理事 塚本 浩二 氏	15	2日	システム開発の上流工程において、全体最適視点での業務要件、システム要件を導き出す技法を学ぶ。顧客と関係を構築し、必要な情報を引き出すなど、システム要件に必要なコミュニケーション手法を学ぶ。	受講料 3,000 教材費 2,000	対象：システム開発で顧客要件の定義作業に携わる必要のある方。 前提知識：システム開発工程の全体像に関する知識のある方。	11月14日(木) 11月15日(金)	専門研修室
システム下流 プログラミング	④ アプリケーション開発								
	E041	「JavaScript」 香川大学 工学部 准教授 香川 考司 氏	15	2日	・JavaScriptの概要 ・JavaScriptの文法・制御構造・関数 ・JavaScriptによるDOMの操作 ・JavaScript API (Ajax, Canvas, WebStorage, ...) ・JavaScript上のライブラリー ・ジェネレーター、非同期関数	3,000	何らかの言語でプログラミング経験のある方。 ※パソコンの持込みが必要（普段、使用しているPCであれば、問題ありません。）	9月3日(火) 9月4日(水)	専門研修室
システム下流 プログラミング	⑤ 人工知能								
	S051	「人工知能入門・実践講座」 早稲田大学 澤田教授研究室 講師 臺原 学 氏 橋本 尚輝 氏 光武 弘輝 氏	15	2日	受講生の持込みPCにTensorFlowなどの開発環境をインストールし、研修・自主学習を通じて、Deep Learningのプログラミングと活用事例を学ぶ。 ・受講生のPCへのディープラーニング開発環境の設定 ・実際の課題についてのプログラミング ・ニューラルネットワークの原理、数学的基礎、ディープラーニングへの展開に関するレクチャー ・機械学習の事例紹介	3,000	・Pythonの基礎知識をお持ちの方。 ※パソコンの持込みが必要（NVIDIAのGPU（グラフィックボード）を搭載していること）	8月27日(火) 8月28日(水)	専門研修室
システム下流 プログラミング	⑥ xR (VR, AR, MR)								
	S061	「初めてのxR (VR, AR, MR) 入門講座」 青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング 特任研究員 小野 好之 氏	15	1日	エンタメから産業応用まで幅広い分野で注目されているxR (VR, AR, MR) の入門コース。実際に体験をした上で簡単なコンテンツ作成の実習を行う。 ・xR (VR, AR, MR) とは ・xRの応用分野と事例紹介 ・Oculus RiftによるVR体験 ・ARコンテンツの作成実習 ・グループワークショップ	2,000	VR, ARに関心があるエンジニア、商品・事業企画担当者 実習ではProcessingとArduinoを使った簡単なプログラミングを行うが初心者でも可。	10月18日(金)	専門研修室

- 開催時間／9：00～17：00
- 会場／香川産業頭脳化センタービル
専門研修室
ネクスト3階大会議室

お申込み方法

- 受講開始日の2週間前まで、先着順にて受け付けさせていただきます。
- 各コースとも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。
- 「受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、e-mailまたは窓口持参にてお申込みください。
「受講申込書」は、当財団ホームページ (<https://www.kagawa-isf.jp/>) から、ダウンロードしてご利用ください。

お問い合わせ・申し込み先



〒761-0301 高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F Tel.087-868-9901 Fax.087-869-3710
ホームページ <https://www.kagawa-isf.jp/> E-mail kikaku@kagawa-isf.jp

応援します！ かがわの人材育成

